

## 生涯学習アンケート集計結果

アンケート用紙					
年齢	男性	意見記入	女性	意見記入	性別不明
年齢記載なし					2
18・19歳	2	0	2	0	0
20歳代	9	1	7	0	0
30歳代	11	0	14	4	0
40歳代	26	3	32	3	1
50歳代	19	5	42	8	1
60歳代	31	3	36	7	1
70歳代	39	9	40	9	3
合計	137	21	173	31	8

webアンケート				
年齢	男性	意見記入	女性	意見記入
18・19歳	0	0	3	0
20歳代	3	1	3	1
30歳代	4	0	3	1
40歳代	4	0	3	2
50歳代	4	1	5	0
60歳代	5	1	1	0
70歳代	0	0	0	0
合計	20	3	18	4

男女合計	全体合計	意見合計
310	318	52

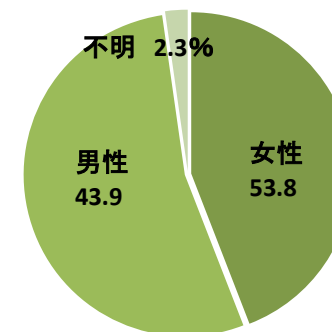
男女合計
38

意見合計
7

	男性計	女性計	不明	合計
アンケート	157	191	8	356
回答率	44.2%	53.8%	2.3%	100.3%
意見記入	24	35	0	59

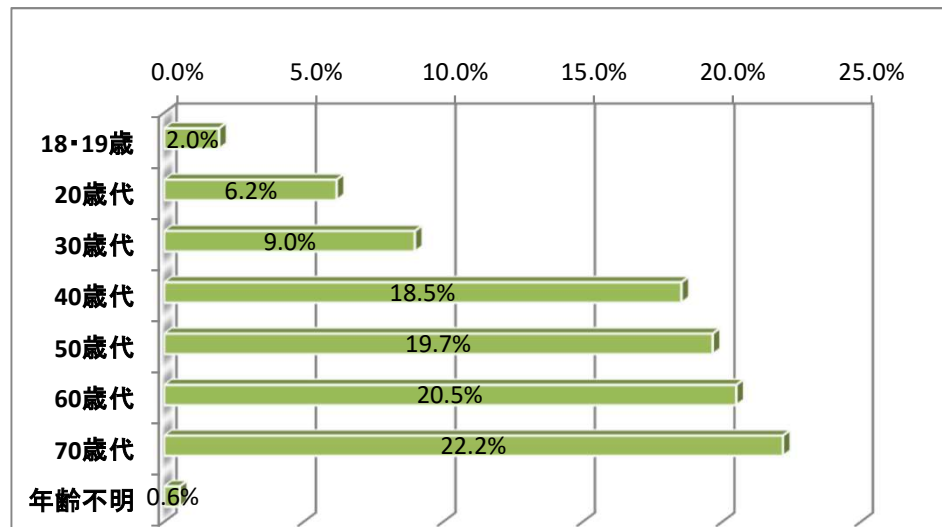
	男性(紙)	男性(web)	男性計	女性(紙)	女性(web)	女性計	性別不明	総計	%
年齢不明							2	2	0.6%
18・19歳	2	0	2	2	3	5		7	2.0%
20歳代	9	3	12	7	3	10		22	6.2%
30歳代	11	4	15	14	3	17		32	9.0%
40歳代	26	4	30	32	3	35	1	65	18.3%
50歳代	19	4	23	42	5	47	1	70	19.7%
60歳代	31	5	36	36	1	37	1	73	20.5%
70歳代	39	0	39	40	0	40	3	79	22.2%
合計			157			191	8	356	100.3%

### アンケート集計



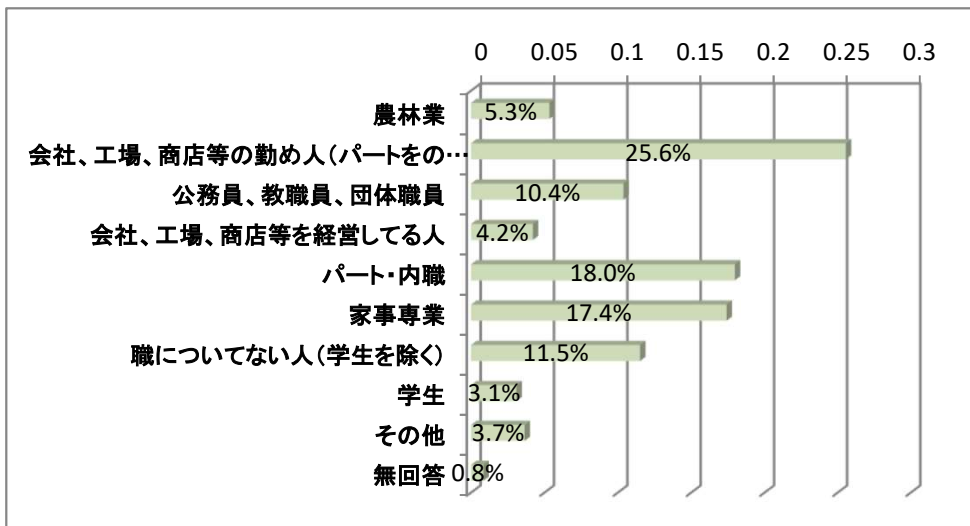
### 年齢別回答者数

	人数	%
18・19歳	7	2.0%
20歳代	22	6.2%
30歳代	32	9.0%
40歳代	66	18.5%
50歳代	70	19.7%
60歳代	73	20.5%
70歳代	79	22.2%
年齢不明	2	0.6%



### 職業

	回答数	%
農林業	19	5.3%
会社、工場、商店等の勤め人(パートをのぞく)	91	25.6%
公務員、教職員、団体職員	37	10.4%
会社、工場、商店等を経営してる人	15	4.2%
パート・内職	64	18.0%
家事専業	62	17.4%
職についてない人(学生を除く)	41	11.5%
学生	11	3.1%
その他	13	3.7%
無回答	3	0.8%
合計	356	100.0%



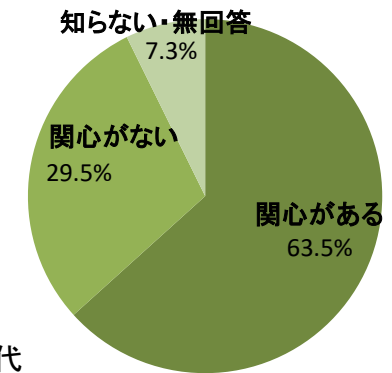
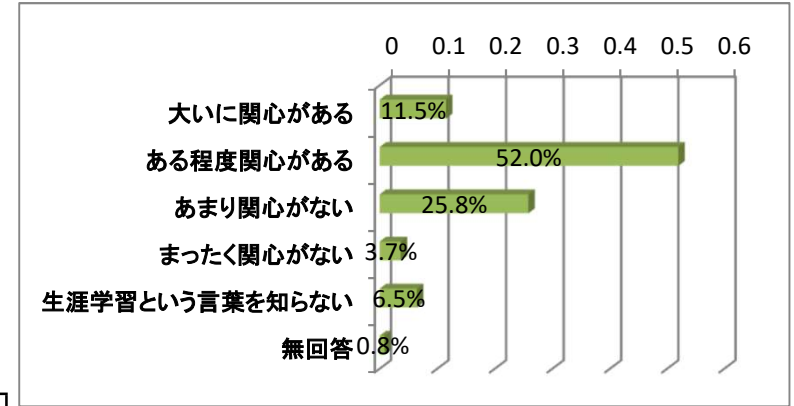
## 生涯学習の関心度(全体)

	回答数	%	関心度	回答数	%
大いに興味がある	41	11.5%	関心がある	226	63.5%
ある程度関心がある	185	52.0%			
あまり関心がない	92	25.8%	関心がない	105	29.5%
まったく関心がない	13	3.7%			
生涯学習という言葉を知らない	23	6.5%	知らない他	26	7.3%
無回答	3	0.8%			

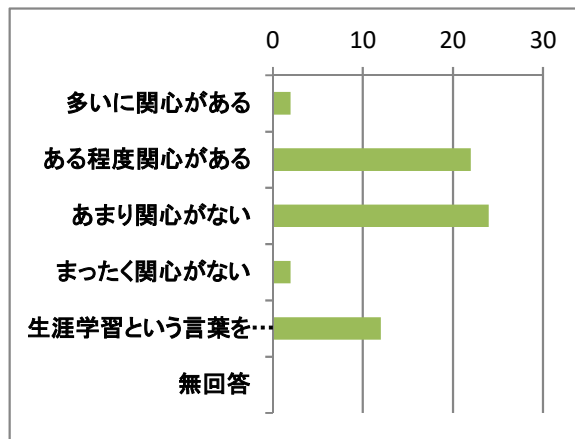
※%は回答者数(356人)に対する割合

生涯学習の関心度(年代別)	10～30代		40～50代		60～70代	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
大いに興味がある	2	3.2%	10	7.5%	29	19.1%
ある程度関心がある	22	35.5%	70	52.2%	87	57.2%
あまり関心がない	24	38.7%	38	28.4%	28	18.4%
まったく関心がない	2	3.2%	6	4.5%	5	3.3%
生涯学習という言葉を知らない	12	19.4%	10	7.5%	1	0.7%
無回答	0	0.0%	0	0.0%	2	1.3%

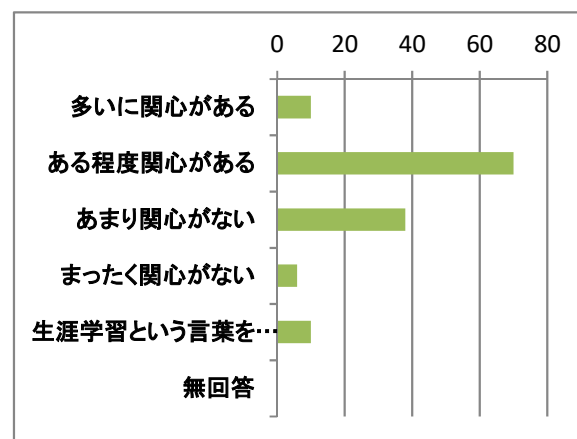
※%は年代別の回答者数(10～30代:62人)(40～60代:134人)(60～70代:152人)に対する割合



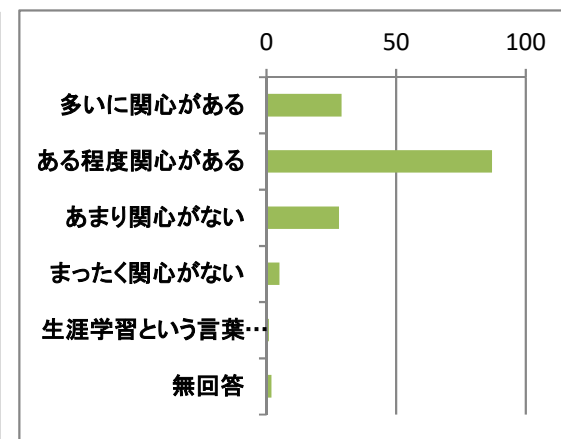
10～30代



40～50代



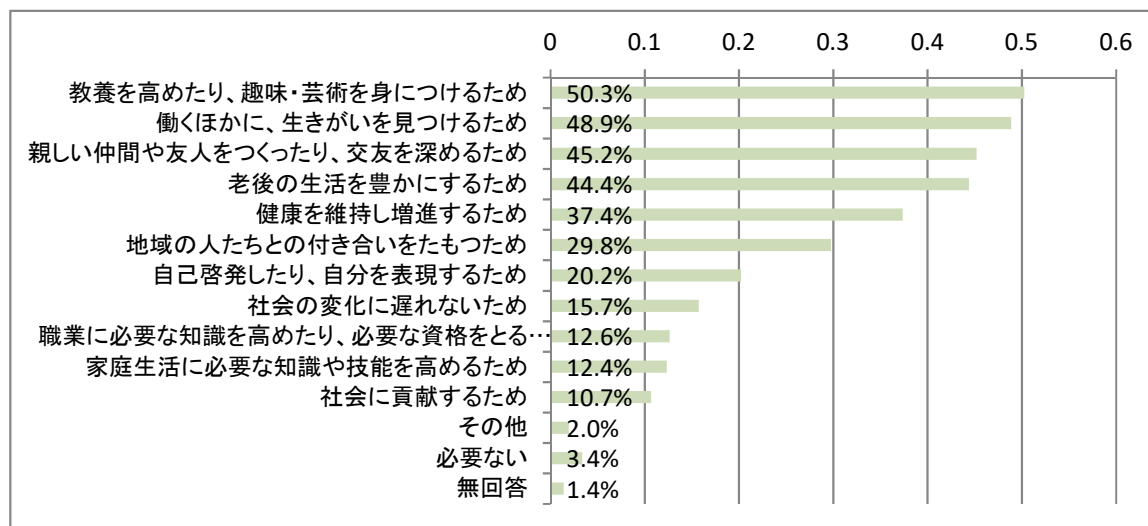
60～70代



5、あなたは生涯学習はなぜ必要だと思いますか？必要だと思うことをお答えください。

	回答数	%
教養を高めたり、趣味・芸術を身につけるため	179	50.3%
働くほかに、生きがいを見つけるため	174	48.9%
親しい仲間や友人をつつたり、交友を深めるため	161	45.2%
老後の生活を豊かにするため	158	44.4%
健康を維持し増進するため	133	37.4%
地域の人たちとの付き合いをたもつため	106	29.8%
自己啓発したり、自分を表現するため	72	20.2%
社会の変化に遅れないため	56	15.7%
職業に必要な知識を高めたり、必要な資格をとるため	45	12.6%
家庭生活に必要な知識や技能を高めるため	44	12.4%
社会に貢献するため	38	10.7%
その他	7	2.0%
必要ない	12	3.4%
無回答	5	1.4%

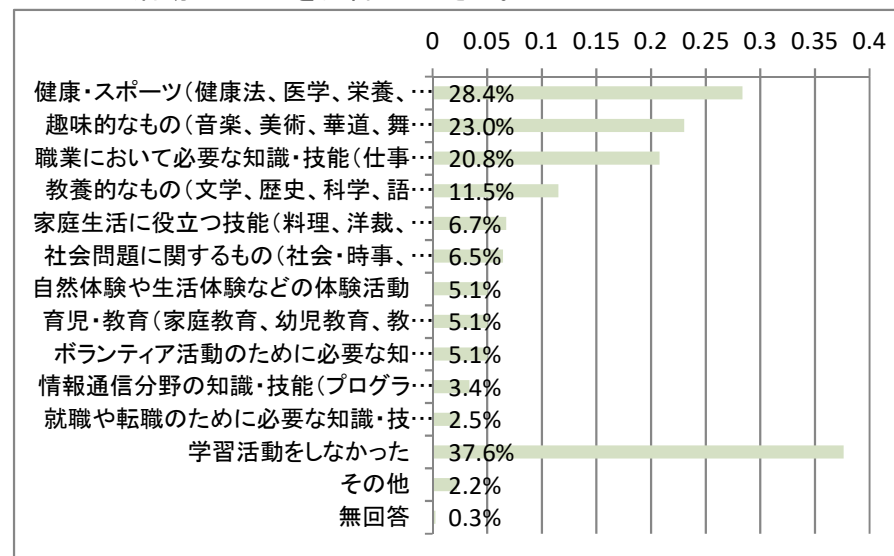
※%は回答者数(356人)に対する割合



6、あなたはこの1年間に学習活動をしたことがありますか？ある方はどんな活動をしましたか？活動したものをお答えください。

	回答数	%
健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)	101	28.4%
趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など)	82	23.0%
職業において必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)	74	20.8%
教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)	41	11.5%
家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、和裁、編み物など)	24	6.7%
社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など)	23	6.5%
自然体験や生活体験などの体験活動	18	5.1%
育児・教育(家庭教育、幼児教育、教育問題など)	18	5.1%
ボランティア活動のために必要な知識・技能	18	5.1%
情報通信分野の知識・技能(プログラムの使い方、ホームページの作り方など)	12	3.4%
就職や転職のために必要な知識・技能(就職や転職に関係のある知識の習得や資格の取得など)	9	2.5%
学習活動をしなかった	134	37.6%
その他	8	2.2%
無回答	1	0.3%

※%は回答者数(356人)に対する割合

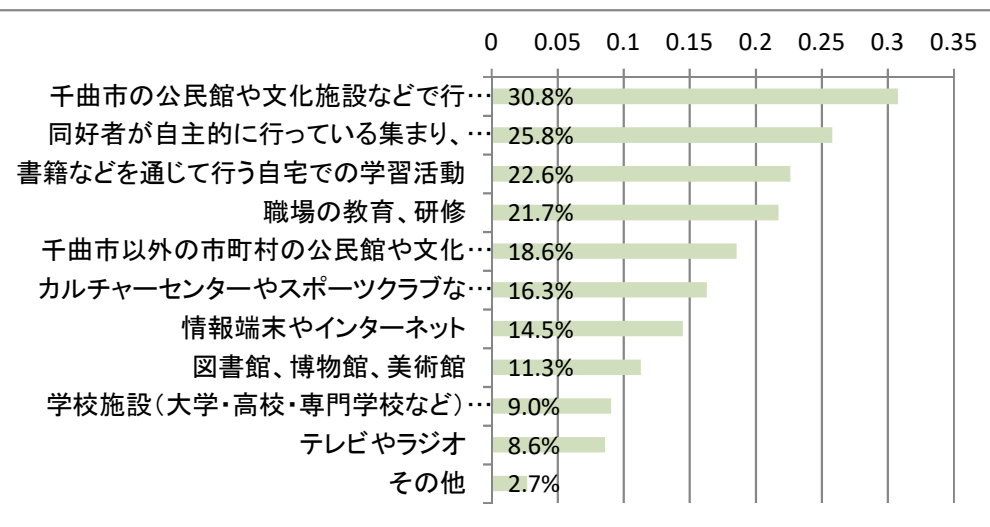


学習活動したことがある	221	62.1%
学習活動したことがない	134	37.6%
無回答	1	0.3%

7、設問6で学習活動したことがある方は、どのような場所や方法で行いましたか

	回答数	%
千曲市の公民館や文化施設などで行う講座や教室	68	30.8%
同好者が自主的に行っている集まり、サークル活動	57	25.8%
書籍などを通じて行う自宅での学習活動	50	22.6%
職場の教育、研修	48	21.7%
千曲市以外の市町村の公民館や文化施設などで行う講座や教室	41	18.6%
カルチャーセンターやスポーツクラブなど民間で行う講座や教室、通信教育	36	16.3%
情報端末やインターネット	32	14.5%
図書館、博物館、美術館	25	11.3%
学校施設(大学・高校・専門学校など)での公開講座や教室	20	9.0%
テレビやラジオ	19	8.6%
その他	6	2.7%

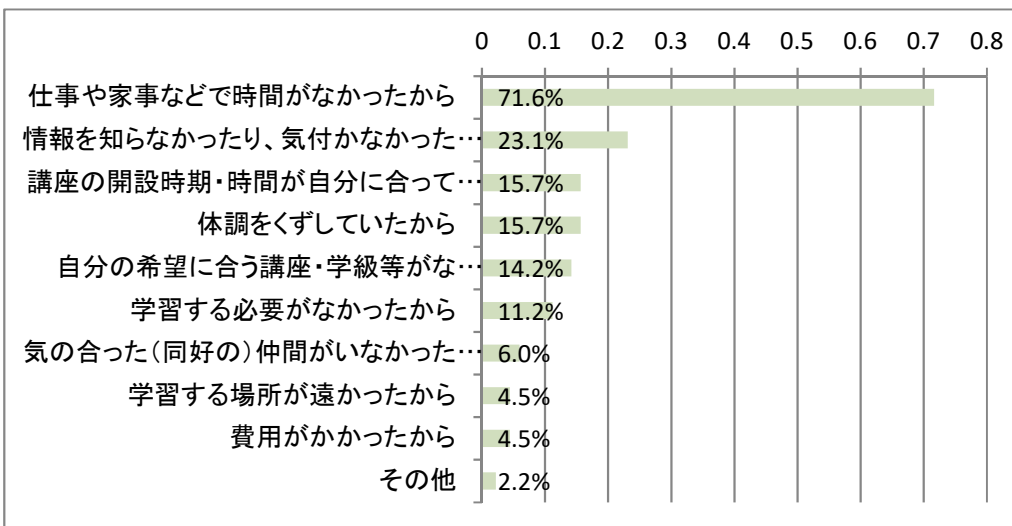
※%は学習活動をしたと回答した人(221人)に対する割合



8、設問6で学習活動をしなかった方の理由は何ですか？

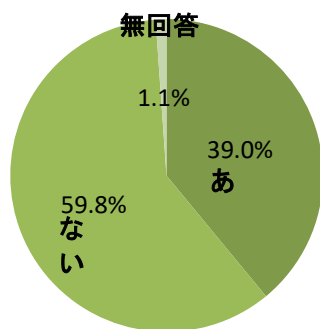
	回答数	%
仕事や家事などで時間がなかったから	96	71.6%
情報を知らなかったり、気付かなかったから	31	23.1%
講座の開設時期・時間が自分に合っていなかったから	21	15.7%
体調をくずしていたから	21	15.7%
自分の希望に合う講座・学級等がなかったから	19	14.2%
学習する必要がなかったから	15	11.2%
気の合った(同好の)仲間がいなかったから	8	6.0%
学習する場所が遠かったから	6	4.5%
費用がかかったから	6	4.5%
その他	3	2.2%

※%は学習活動をしなかったと回答した人(134人)に対する割合



9、あなたは今までに千曲市の生涯学習講座やイベントに参加したことがありますか？ ある方は何で知りましたか？ ない方はその理由は何ですか？

	回答数	%
ある	139	39.0%
ない	213	59.8%
無回答	4	1.1%

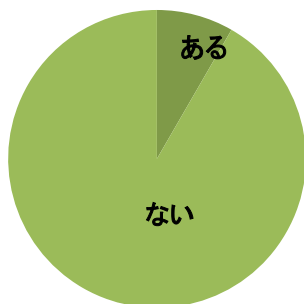


ある方(知った方法)	人数	%
市からの広報(チラシを含む)	112	80.6%
参加団体・グループ・サークルからの情報	38	27.3%
隣近所や知人による口コミ	35	25.2%
新聞・テレビ・ラジオ(ケーブルテレビを含む)	19	13.7%
ポスター・看板・掲示板	13	9.4%
インターネットなどの情報網	5	3.6%
民間情報提供・タウン情報誌	2	1.4%
その他	1	0.7%

※%は「ある」と回答した人(139人)に対する割合

年代別(10代~30代)		年代別(40~50代)		年代別(60~70代)	
	回答数		回答数		回答数
ある	5	ある	45	ある	85
ない	55	ない	90	ない	65
無回答	0	無回答	1	無回答	3

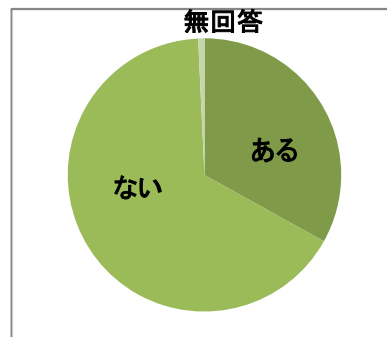
年代別(10代~30)



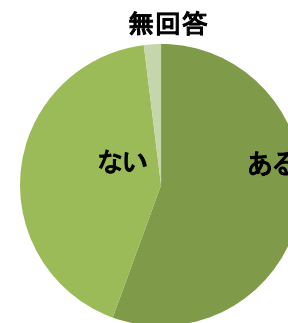
ない方(理由)	人数	%
時間がなかったから	118	55.4%
講座やイベントを知らなかったから	89	41.8%
内容に興味がなかったから	65	30.5%
一緒に行く仲間がいなかったから	33	15.5%
その他	6	2.8%

※%は「ない」と回答した人(213人)に対する割合

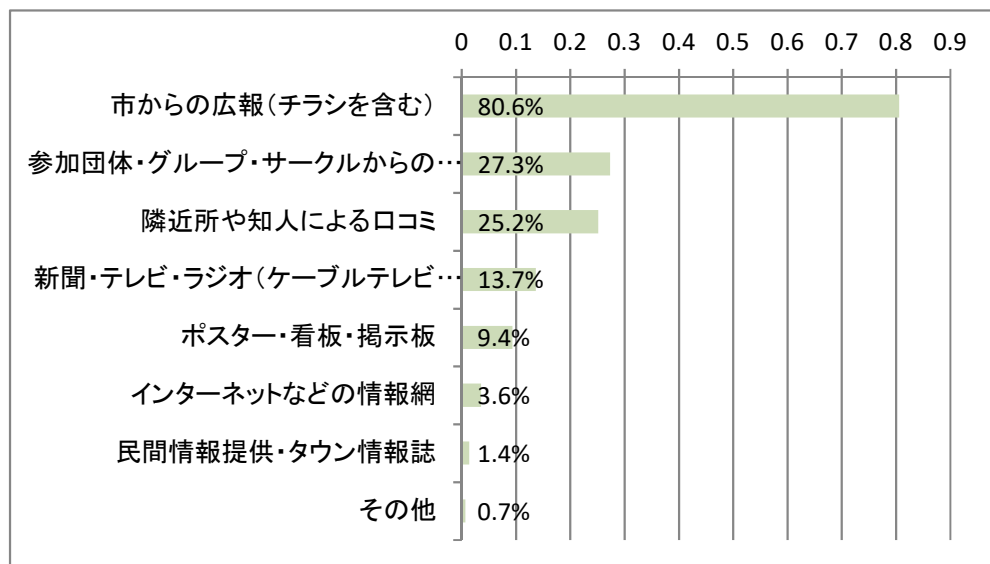
年代別(40~50代)



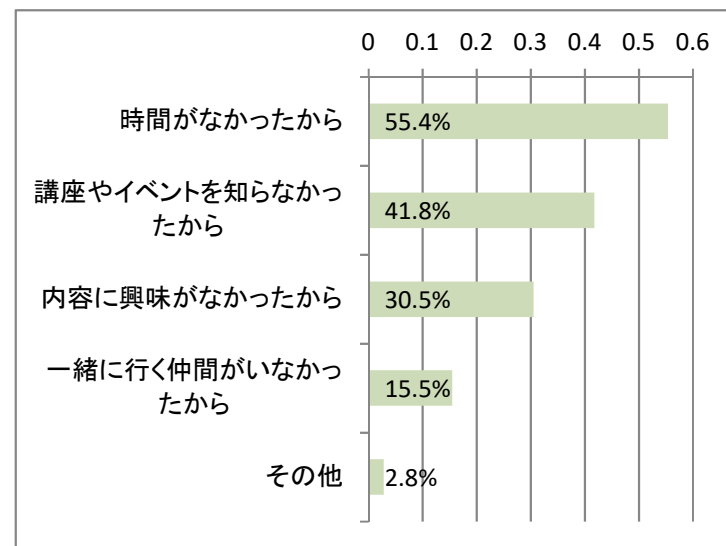
年代別(60~70代)



ある方(知った方法)



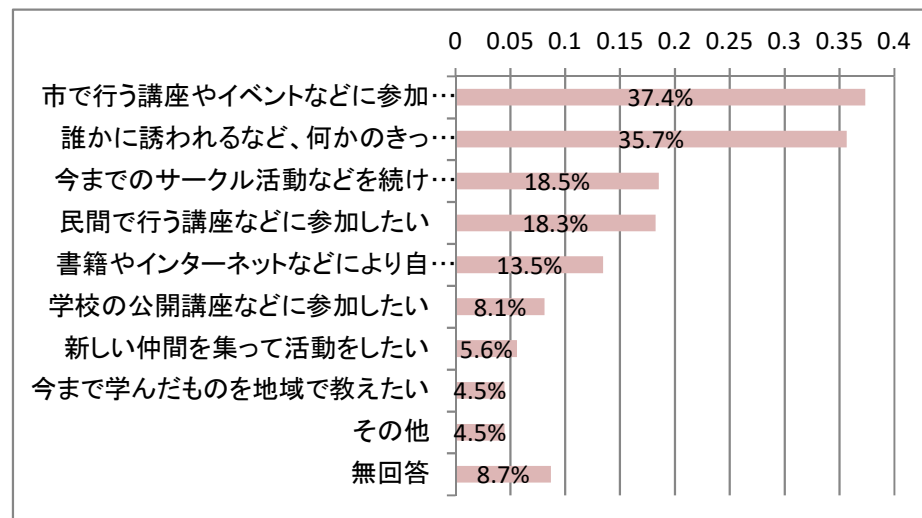
ない方(理由)



11、あなたが今後行いたい生涯学習活動は何ですか？

	回答数	%
市で行う講座やイベントなどに参加したい	133	37.4%
誰かに誘われるなど、何かのきっかけがあれば参加したい	127	35.7%
今までのサークル活動などを続けたい	66	18.5%
民間で行う講座などに参加したい	65	18.3%
書籍やインターネットなどにより自分で学びたい	48	13.5%
学校の公開講座などに参加したい	29	8.1%
新しい仲間を集って活動をしたい	20	5.6%
今まで学んだものを地域で教えたい	16	4.5%
その他	16	4.5%
無回答	31	8.7%

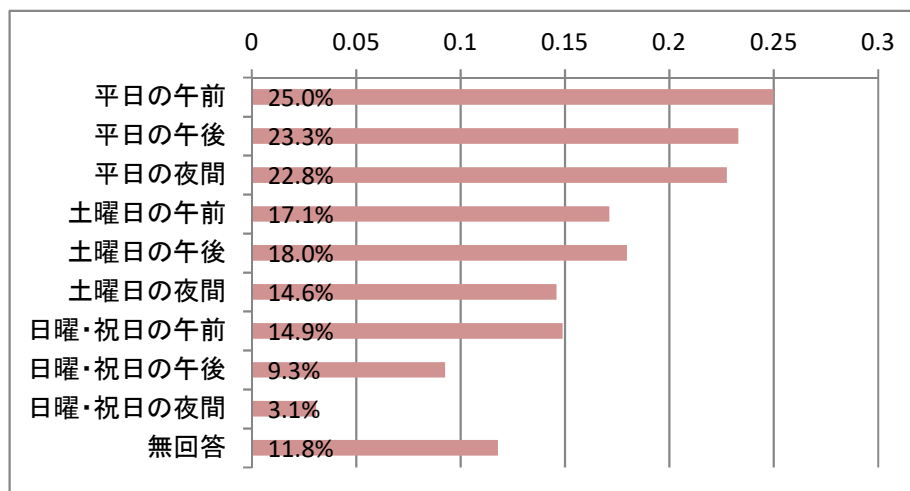
※%は回答者数(356人)に対する割合



12、あなたはどの時間帯に学びたいと思いますか？

全体	回答数	%
平日の午前	89	25.0%
平日の午後	83	23.3%
平日の夜間	81	22.8%
土曜日の午前	61	17.1%
土曜日の午後	64	18.0%
土曜日の夜間	52	14.6%
日曜・祝日の午前	53	14.9%
日曜・祝日の午後	33	9.3%
日曜・祝日の夜間	11	3.1%
無回答	42	11.8%

※%は回答者数(356人)に対する割合



年代別希望時間帯

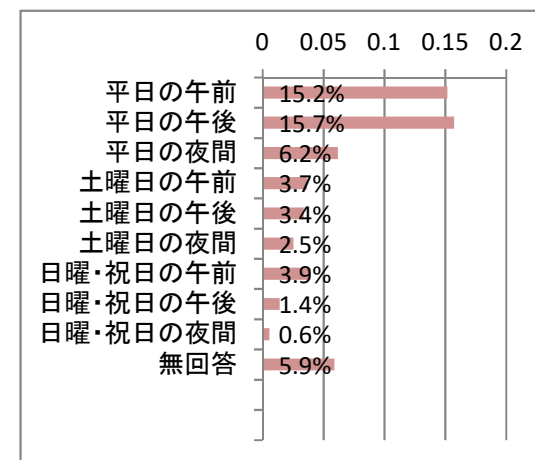
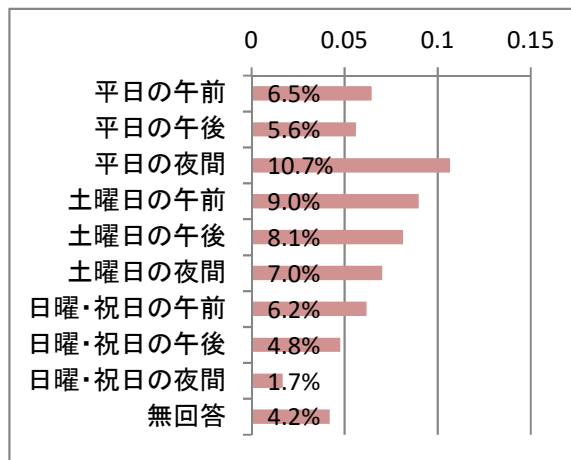
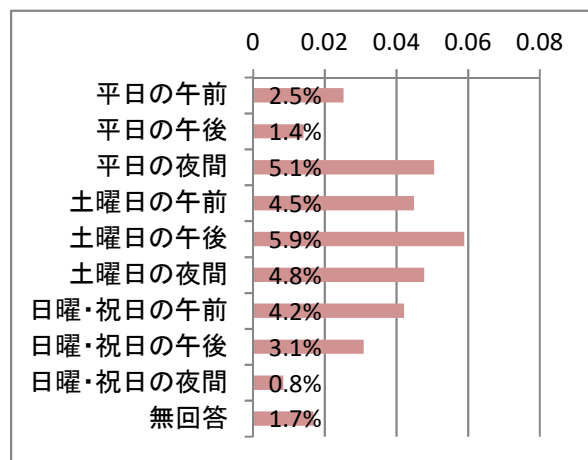
10~30代	人数	%
平日の午前	9	2.5%
平日の午後	5	1.4%
平日の夜間	18	5.1%
土曜日の午前	16	4.5%
土曜日の午後	21	5.9%
土曜日の夜間	17	4.8%
日曜・祝日の午前	15	4.2%
日曜・祝日の午後	11	3.1%
日曜・祝日の夜間	3	0.8%
無回答	6	1.7%

※%は回答者数(356人)に対する割合

40~50代	人数	%
平日の午前	23	6.5%
平日の午後	20	5.6%
平日の夜間	38	10.7%
土曜日の午前	32	9.0%
土曜日の午後	29	8.1%
土曜日の夜間	25	7.0%
日曜・祝日の午前	22	6.2%
日曜・祝日の午後	17	4.8%
日曜・祝日の夜間	6	1.7%
無回答	15	4.2%

60~70代	人数	%
平日の午前	54	15.2%
平日の午後	56	15.7%
平日の夜間	22	6.2%
土曜日の午前	13	3.7%
土曜日の午後	12	3.4%
土曜日の夜間	9	2.5%
日曜・祝日の午前	14	3.9%
日曜・祝日の午後	5	1.4%
日曜・祝日の夜間	2	0.6%
無回答	21	5.9%

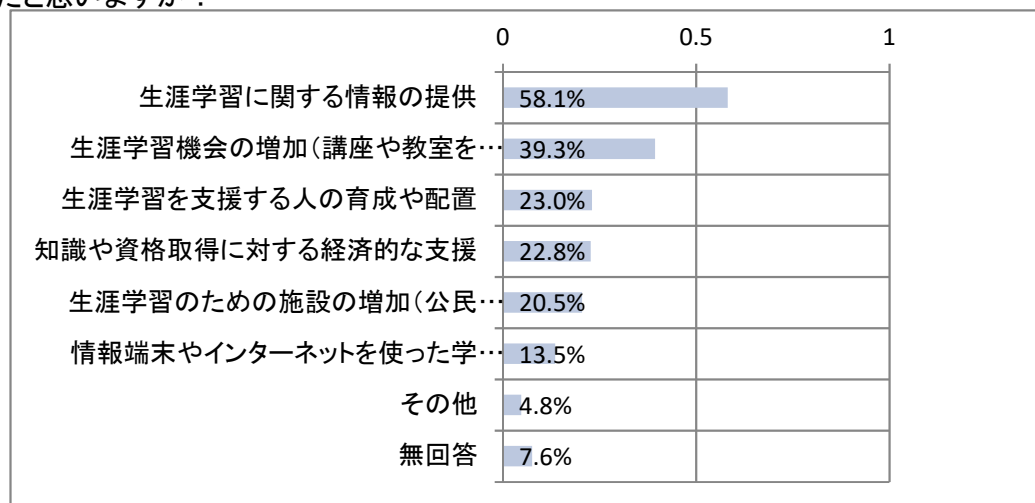




13、あなたは生涯学習を推進するため、市が力を入れていくべきことは何だと思いますか？

	回答数	%
生涯学習に関する情報の提供	207	58.1%
生涯学習機会の増加(講座や教室を増やすなど)	140	39.3%
生涯学習を支援する人の育成や配置	82	23.0%
知識や資格取得に対する経済的な支援	81	22.8%
生涯学習のための施設の増加(公民館・図書館、学校施設の開放など)	73	20.5%
情報端末やインターネットを使った学習活動の充実	48	13.5%
その他	17	4.8%
無回答	27	7.6%

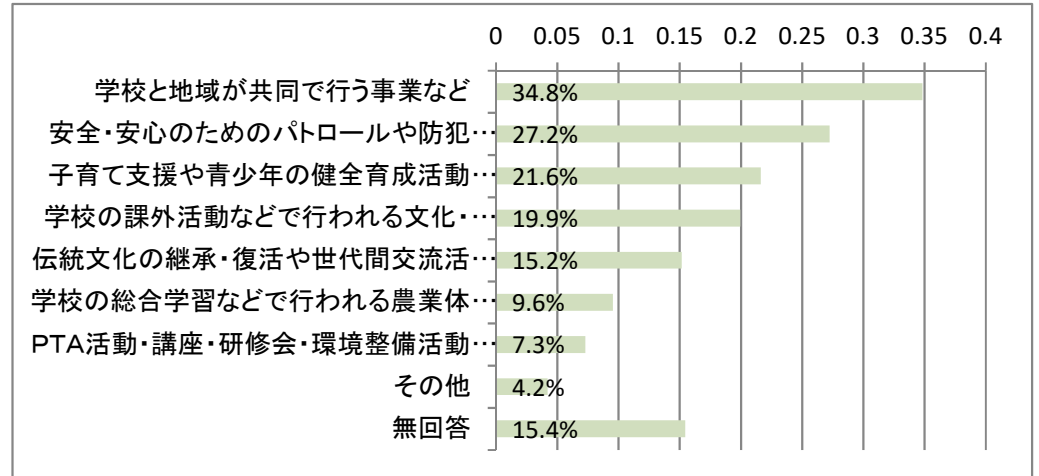
※%は回答者数(356人)に対する割合



14、地域の教育力向上のために、あなたが協力したいと思うことは何ですか？

	回答数	%
学校と地域が共同で行う事業など	124	34.8%
安全・安心のためのパトロールや防犯活動など	97	27.2%
子育て支援や青少年の健全育成活動など	77	21.6%
学校の課外活動などで行われる文化・芸術・スポーツ活動など	71	19.9%
伝統文化の継承・復活や世代間交流活動など	54	15.2%
学校の総合学習などで行われる農業体験・社会体験など	34	9.6%
PTA活動・講座・研修会・環境整備活動など	26	7.3%
その他	15	4.2%
無回答	55	15.4%

※%は回答者数(356人)に対する割合



15、家庭教育支援のため、あなたが必要だと思うことは何ですか？

	回答数	%
子育て支援に関する情報を積極的に発信する	122	34.3%
子どもたちと高齢者との交流など、地域住民との交流機会を増やす	122	34.3%
親子で触れ合うための講座などを増やす	95	26.7%
相談体制を整備し、充実する	87	24.4%
親への支援のため、家庭教育に関する講演会や講座を開く	72	20.2%
放課後子ども教室を活用し、子どもたちが健全に育つ環境づくりを推進する	71	19.9%
ひとり親家庭への学習支援などを継続してサポートする	70	19.7%
子どもたちとの交流を通して、児童や生徒に子育てについて学ぶ機会をつくる	55	15.4%
地域住民による学校支援体制「コミュニティスクール」を推進する	50	14.0%
青少年健全育成推進を目的に、研修会などで親子が参加できる機会をつくる	49	13.8%
児童や生徒に「親になるための学び」を教職員が意識して指導する	37	10.4%
その他	10	2.8%
無回答	32	9.0%

※%は回答者数(356人)に対する割合

